

HTLV-1母子感染対策事業の 取組状況について

HTLV-1 母子感染対策事業について

HTLV-1母子感染対策事業：

○母子保健医療対策等総合支援事業 平成27年度予算(案) 15,314百万円の一部

・実施主体：都道府県

・事業内容：

① HTLV-1母子感染対策協議会の設置

HTLV-1母子感染対策の体制整備を図るため、関係行政機関、医療関係団体、有識者等をもって構成する「HTLV-1母子感染対策協議会」を設置する。

※HTLV-1母子感染対策協議会の協議事項

妊婦に対するHTLV-1抗体検査の適切な実施、相談窓口、母子感染に関する普及啓発、医療機関連携、体制整備、評価など。

② HTLV-1母子感染対策関係者研修事業

③ HTLV-1母子感染普及啓発事業

HTLV-1 母子感染対策事業の各都道府県の取組状況

平成26年4月1日現在

都道府県	母子感染対策協議会の設置	研修	普及啓発
北海道	○	○	○
青森県	△	○	○
岩手県	○	○	○
宮城県	×	○	○
秋田県	△	○	○
山形県	○	○	○
福島県	○	○	○
茨城県	○	○	○
栃木県	△	○	○
群馬県	×	○	○
埼玉県	○	×	○
千葉県	×	×	○
東京都	×	○	○
神奈川県	△	○	○
新潟県	○	○	○
富山県	△	○	○
石川県	△	○	○
福井県	○	×	×
山梨県	○	○	○
長野県	×	×	×
岐阜県	×	×	○
静岡県	×	×	×
愛知県	○	○	○

都道府県	母子感染対策協議会の設置	研修	普及啓発
三重県	○	○	○
滋賀県	○	×	×
京都府	×	×	○
大阪府	○	×	×
兵庫県	○	○	×
奈良県	○	○	○
和歌山県	×	○	○
鳥取県	△	×	×
島根県	△	×	×
岡山県	○	○	○
広島県	○	×	○
山口県	○	○	○
徳島県	○	○	○
香川県	○	×	×
愛媛県	×	○	×
高知県	○	×	×
福岡県	○	○	○
佐賀県	○	○	○
長崎県	○	○	○
熊本県	○	○	○
大分県	○	○	○
宮崎県	○	○	○
鹿児島県	○	○	○
沖縄県	○	○	○

設置済または実施済：○ 既存事業で対応：△ 未設置または未実施：×

HTLV-1 母子感染対策事業の実施状況調査

○対象:

平成26年4月1日時点において、HTLV-1母子感染対策協議会が未設置であった自治体

⇒ 宮城県、群馬県、千葉県、東京都、長野県、岐阜県、静岡県、京都府、和歌山県、愛媛県

○実施時期:

平成27年2月

○調査内容:

1. HTLV-1母子感染対策協議会の設置状況
2. HTLV-1母子感染対策協議会が未設置である場合、既存の協議体での対応状況
3. HTLV-1母子感染対策協議会の設置が困難な理由等
4. その他のHTLV-1母子感染対策に関する取り組み

以上について、自由記載

HTLV-1 母子感染対策事業の実施状況調査

1. HTLV-1母子感染対策協議会の設置状況
2. HTLV-1母子感染対策協議会が未設置である場合、既存の協議体での対応状況
3. HTLV-1母子感染対策協議会の設置が困難な理由等
4. その他のHTLV-1母子感染対策に関する取り組み

A

1. 未定。
2. 未定。
3. 関係各課において未調整。
4. HTLV-1母子感染対策として、母子保健普及冊子を活用した情報提供と研修会を年1回実施し、市町村での個別対応等を支援。
各種対応は、内容に応じて関係各課で実施。

B

1. 設置予定無。
2. 平成27年3月開催の周産期医療協議会にて対応。
3. 既設置の協議会が多く、委員も重複。
対象者が少数。
4. HTLV-1母子感染対策の中核となり得る医療機関と体制について相談。
市町村にて、妊娠届出時に、HTLV-1母子感染予防に関するリーフレットを配布。
母子感染関係者研修を開催。

C

1. 次年度以降設置を検討(具体的な実施時期は未定)。
2. 予定無。
3. 対策等への相談ができる専門医との連携が困難。
4. 「HTLV-1相談・検査マニュアル」を作成し、健康福祉センター(保健所)において相談・検査業務を実施。
検査で陽性と判断した場合、事前に承諾を得ている医療機関を紹介するよう体制を整備。

HTLV-1 母子感染対策事業の実施状況調査

1. HTLV-1母子感染対策協議会の設置状況
2. HTLV-1母子感染対策協議会が未設置である場合、既存の協議体での対応状況
3. HTLV-1母子感染対策協議会の設置が困難な理由等
4. その他のHTLV-1母子感染対策に関する取り組み

D

1. 設置無。
2. 母子保健運営協議会で対応可能。
3. 回答無。
4. 相談担当者を対象にしたHTLV-1関連専門医を講師とする研修・講習を実施。
ホームページ等において、HTLV-1に関する普及啓発を実施。

E

1. 設置無。
2. 次年度から設置する「母子保健推進センター」の事業の中で検討。
3. 対象者が少数。
4. 回答無。

F

1. 次年度設置予定。
2. 周産期医療協議会にて対応中。
3. 実態把握が困難であり、課題等が不明。今年度関係機関に調査し、次年度協議会を設置。
4. 医療機関及び市町村調査（陽性者の把握の有無、支援体制等の把握）。
普及啓発（妊婦配布用母子健康ガイドにおいて検査勧奨等を周知）。

HTLV-1 母子感染対策事業の実施状況調査

1. HTLV-1母子感染対策協議会の設置状況
2. HTLV-1母子感染対策協議会が未設置である場合、既存の協議体での対応状況
3. HTLV-1母子感染対策協議会の設置が困難な理由等
4. その他のHTLV-1母子感染対策に関する取り組み

G

1. 開催に向けて調整中であるが、日程は未確定。
2. 対応無。
3. 協議内容を検討中。
4. 医師会・産婦人科医会の会議等において必要に応じて相談。
会議等を通じて母子保健関係者に相談等対応について依頼。
母子保健従事者を対象に研修を実施。
保健所の管内市町連絡会において情報提供・共有。

H

1. 現状調査を継続的に実施し、必要な時期に設置予定。
2. 感染症対策委員会設置済(母子感染に関しては協議歴なし)
3. 関係団体との協議の結果、「1.」の方針が決定。
4. 妊婦健診における検査導入、現状調査、協議会の設置等について、適宜、医師会、産婦人科医会、小児科医会と協議。
医療機関(産婦人科)を対象とした調査を実施(抗体検査の実施状況、保健指導等)。
保健所での検査、相談支援、啓発パンフレットの整備。

HTLV-1 母子感染対策事業の実施状況調査

1. HTLV-1母子感染対策協議会の設置状況
2. HTLV-1母子感染対策協議会が未設置である場合、既存の協議体での対応状況
3. HTLV-1母子感染対策協議会の設置が困難な理由等
4. その他のHTLV-1母子感染対策に関する取り組み

I

1. 次年度設置予定。
2. 回答無。
3. 開催のための体制が未整備。
4. 関係医療機関や市町村に対し保健指導とカウンセリングに関する研修会を実施。
市町村に対し、HTLV-1スクリーニング検査等による陽性者等への保健指導状況を調査。
母子健康手帳交付時に配布する副読本にて、HTLV-1母子感染抗体検査の受診を勧奨。

J

1. 設置予定無。
2. 次年度の周産期医療協議会で協議予定。
3. 回答無。
4. 抗体保有率の高い地域にて母子感染予防に関する調査研究を実施。
大学、県医師会、関係医療機関で協議会を開催し、指導者用パンフレットや啓発リーフレットを作成し、啓発活動を実施。
検査等による陽性者等への保健指導状況を調査。
HTLV-1抗体陽性者対策の仕組みを構築。